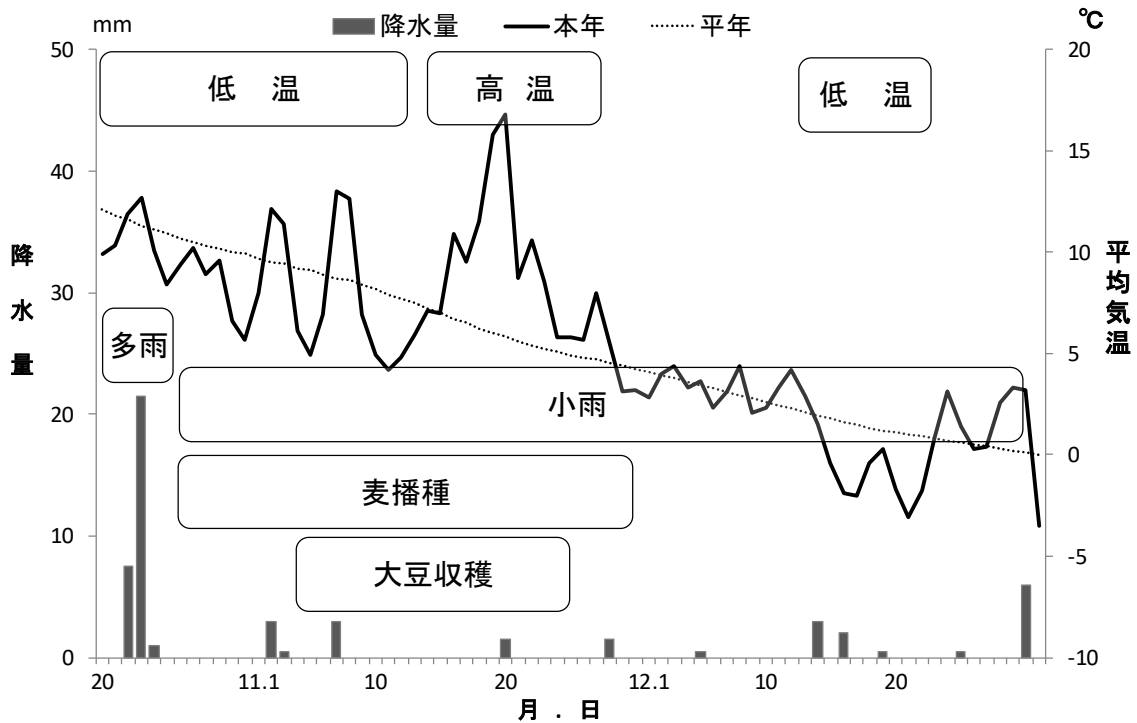


# 令和3年 作物技術情報第1号 (麦の越冬前生育状況について)

## 1 気象状況

### 令和2年 気象経過(穂高アメダス 10月20日~12月31日)



- ・ 10月下旬から11月上旬は低温でしたが、11月中旬は著しい高温になりました。11月下旬以降は平年並か、やや低い気温で推移しています。
- ・ 10月下旬以降、断続的に降雨・降雪があるものの、降水量はかなり少ない状況です。

## 2 現在までの生育状況

### 【播種状況】

- ・ 10月中旬まで降雨が多かったため、水田後麦の播種は1週間程度遅れて10月25日頃より開始され、11月上旬で概ね終了しました。
- ・ 大豆後麦の播種は大豆の収穫作業が遅れたため、11月10日頃から開始され、11月末に概ね終了しました。

### 【越冬前の生育状況】

12月末における、管内の麦の生育状況は、概ね以下のとおりです。

#### 【 越冬前（12月末）の生育状況】

播種日	葉令	分けつ	生育
10月下旬	4～5	2	良（一部 過繁茂ぎみ）
11月上旬	3～4	1	やや良
11月中旬	1.5～2.5		中
11月下旬	始～1		不良～やや不良

2月末より1回目の追肥作業が開始されると思われませんが、追肥時期・追肥量は越冬後の生育状況で左右されます。

2月初旬に越冬後の生育調査を実施します。調査結果は次回の技術情報でお伝えしますので、生育状況にあった追肥をご指導ください。

### 【雑草防除】

管内で問題になっている「ヤグルマギク」ですが、麦の播種時期が遅れたため、「ヤグルマギク」の発生量は平年より少なく、生育も遅れているようです。



← 1月6日撮影  
中央は500円硬貨

生育が小さい内（ヤグルマギクの株の直径：ロゼット径 が5cm以下）なら、効果の高い茎葉処理の除草剤があります

詳細は支援センター作物担当までご相談ください。